

新型コロナウイルス感染症拡大状況下において、国民の皆様へメッセージ

2020年12月22日

一般社団法人日本看護系大学協議会 代表理事 山本則子

一般社団法人日本看護系学会協議会 会長 小松浩子

新型コロナウイルス感染症の急速な拡大により保健医療機関や介護施設サービス等はどこもひっ迫し始めています。国民の皆様は不安を抱えながら日々の生活を送っておられると思います。皆様の健康と命を守るべく、日本の医療現場では、看護職をはじめとする多くの保健医療介護従事者が使命感と献身的な努力により日々奮闘しています。

報道にありますように、保健医療機関や介護施設・サービス等のスタッフは疲弊し、危機的状況にあるところも少なくありません。そこで、新型コロナウイルス感染症による医療・社会の危機を乗り越えるために、私たちから国民の皆様にご協力をお願いを申し上げます。

- 1) 新型コロナウイルス感染症のこれ以上の拡大と保健医療介護崩壊を回避するために、お一人お一人が適切な行動をお取りくださいますよう、あらためてお願いいたします。政府によって示された感染リスクの高い「5つの場面 <https://corona.go.jp/proposal/>」に気をつけ、新たな行動様式（手洗い、マスク着用、3密を避ける等）の重要性を再確認し、正しい知識のもとに、基本的な感染防止対策の徹底に努めて参りましょう。
- 2) 新型コロナウイルス感染症対応に携わる最前線の看護職はもとより、医療全体を持ちこたえられるよう、全ての看護職がそれぞれの持ち場で日々国民の皆様へ寄り添い、健康と安心を保つために努力を続けています。看護職をはじめとする保健医療介護従事者がおかれている現状（人員の確保困難、心身のストレス等）を理解いただき、ご支援をお願いいたします。

このような危機状況において私たち看護職を支えるのは、人々の健康と命を守るという看護の使命感と、皆様へ支えられてこの使命を果たすことができるという安心感にほかなりません。医療崩壊が懸念される重大局面を迎えております。皆様と力を合わせてこの危機を乗り越えることができますよう、ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

* 日本看護系大学協議会：看護学教育の推進を目的とする 287 大学の団体

* 日本看護系学会協議会：看護学関連の研究を実施する 47 学会の団体